

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-196	高等学校	外国語	英語コミュニケーション I	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
104・数研	C I 104-902	Revised BIG DIPPER English Communication I		

1. 編修の基本方針

日常的な話題・社会的な話題を英語の言語活動を通じて学習することで、**的確に情報や考えを理解したり表現したりするコミュニケーション能力**を育成できるように留意した。

1. 題材は学習者に**親しみやすく**、かつ、**多面的・多角的な考察ができる**内容豊かなものを選んだ。
2. 言語材料に関しては、中学校との連携を考慮して**基本事項の定着**を重視し、**段階的に学習**することができるよう配慮した。
3. 題材を学習するにあたっては、聞く・読む・話す[やり取り／発表]・書くの**5つの領域の統合的な言語活動**を設けた。
4. 言語活動においては、読んだり聞いたりした内容について、学習者の意見を引き出したり、クラスメートの意見を聞いたりする活動を設けて、学習者が積極的に授業に参加できるように配慮した。

上述した内容・構成によって、学習者が**多様な知識と教養**を身につけ、主体的に**社会の形成に参画**し、自他国の伝統・文化を尊重しつつ**国際社会の平和と発展に寄与する**態度を養うことが達成できる教科書となるように編修した。

2. 対照表

(例)

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
前見返し Classroom English	・教室で用いる基礎的な英語表現を身につけさせる(第1号)。 ・相互の意見や関係性を尊重し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。(第3号)	前見返し表
Introduction 1 (辞書指導) Introduction 2 (発音指導)	・英語を学習する上での基本的な知識を確実に身に付ける。(第1号)	7～9頁
Lesson 1～10	・さまざまな内容の英文を読み、活動を行うことによって、幅広い知識と教養を身に付ける。(第1号) ・日本の伝統的な菓子である和菓子に関する題材を読み、伝統と文化を尊重し、我が	全般 Lesson 1 (10～19, 128頁)

	国と郷土を愛する態度を養う。（第5号） ・スマートフォンに関する題材を読み、自分の意見を表現することで、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操を培うとともに、健やかな身体を養うことにつなげる。（第1号） ・リーダーのタイプに関する題材を読み、自分の意見を表現することで、責任感を持ち、他社との協力を重んじ、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。（第3号） ・新旧のスポーツに関する題材を読み、自分の意見を表現することで、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操を培うとともに、健やかな身体を養うことにつなげる。（第1号） ・AIの芸術に関する題材を読み、自分の意見を表現することで、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操を培う。（第1号） ・ダイナミックプライシングに関する題材を読み、自分の意見を表現することで、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操を培う。（第1号） ・観光地が抱える問題に関する題材を読み、自分の意見を表現することで、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う。（第4号） ・特殊メイクアップアーティストKazu Hiro氏の人生と仕事に関する題材を読み、自分の意見を表現することで、職業に対する意識を高め、勤労を重んずる態度を養う。（第2号） ・リサイクルやアップサイクルに関する題材を読み、自分の意見を表現することで、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う。（第4号） ・日本や諸外国の企業の雇用に関する題材を読み、自分の意見を表現することで、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養う。（第3号） ・平等意識や公平の観念を養うため、男女や人種などにおいて、偏りが生じないように配慮した。（第3号）	Lesson 2 (20～29, 129頁) Lesson 3 (32～41, 130頁) Lesson 4 (42～51, 131頁) Lesson 5 (54～63, 132頁) Lesson 6 (64～73頁, 133頁) Lesson 7 (76～87頁, 134頁) Lesson 8 (88～99頁, 135頁) Lesson 9 (102～113, 136頁) Lesson 10 (114 ～ 125 頁 , 137頁) 写真・イラスト全般
後見返し 数の表し方	・英語を学習する上で基本的な数の読み方を身に付ける。（第1号）	後見返し左頁

後見返し 句読法	・英語を学習する上で基本的な句読法を身に付ける。(第1号)	後見返し右頁
3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色		
教科書の特色 A. 見開き構成で喚起する学習意欲 1 時限で無理なく終わられる, 学習意欲の湧く分量・レベルとすることで, 一般的な教養を高め, 専門的な知識・技術を習得させることに役立つようにした。 B. 生徒の意見を引き出す題材・無理なく生徒に英語を使わせる工夫 生徒に馴染みのある「和菓子」や「スマートフォン」から, 「オーバーツーリズム」や「雇用」等の社会的な内容まで, 「生徒が話したくなる／話す価値のある」トピックを揃え, 豊かな人間性, 創造性を養うことを目指した。 さらに, 本文に関連した内容の 簡単なペアワーク等 で, 自己表現活動を行うことによって, 個性の確立に努め, 社会について広く深い理解と健全な批判力を養う狙いとした。 C. 題材を深く読むための工夫 題材は, 多面的・多角的な考察ができるようなもの 。また, 実際に使用されるような, 目的・状況に応じた文章形態(レシピ, 新聞記事, ブログなど) を適宜掲載し, 多様な知識が得られるようにした。 また, 本課の学習後に, 巻末の Power Up Section (本課各課の読み足し英文) まで使用することで, 題材の理解を, より一層深めることができる。		

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
106-196	高等学校	外国語	英語コミュニケーション I	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
104・数研	C I 104-902	Revised BIG DIPPER English Communication I		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

I. 全般的な留意点

- A.** 題材は、生徒の人間として**調和のとれた育成**に寄与するもので、知的好奇心を刺激する**バラエティに富んだ内容**を取り揃えた。
- B.** 英語で**積極的にコミュニケーションを図る態度**を育成するため、問題**指示文は英語を用いた**。また、言語活動を行いやすいように、**モデルパターン・ヒント**を示した。
- C.** **情報や考えを的確に理解して伝える基礎的能力**を習得できるよう、**5領域の基礎を段階的に学べる**構成とした（巻頭に発音指導のページを掲載し、各課脚注に確認問題を入れた。各見開きの最後は、話す・書く活動で締めくくる）。

II. 教科書の構成

A. 本課・導入ページ

- ① 生徒の興味を引き、題材への興味を喚起する写真とその課の登場人物のイラスト。
 レッスンタイトル横には、関連する SDGs（持続可能な開発目標）のアイコンを掲載。
- ② **Your Goal**：「聞く・読む・話す・書く」の観点での、その課の学習目標。
- ③ **Warm Up**：【1】音声から写真などを選ぶ問題。／【2】ペアで対話する活動。

B. 本課・本文ページ

- ① **写真・イラスト描写リスニング問題**：本文上の写真・イラストを利用した問題。
- ② **本文**：本文の上に状況説明文も掲載。
- ③ **側注**：新出語と発音記号。
- ④ **脚注**：<1> 指示語などの確認。
 <2> 成句の提示/辞書指導・音声指導の関連問題。
 <3> 固有名詞や語句の読み方など。
- ⑤ **二次元コード**：新出語・本文音声のリスニング／発音・音読練習／本文を読む速さの確認（WPM計測）が可能。
- ⑥ **Hints for Understanding**：ターゲットとなる文法の解説。
- ⑦ **Comprehension**：内容把握問題。基本的に【A】T/F問題，【B】さまざまな形式の問題。
- ⑧ **Give Your Opinion**：本文内容について意見を述べる活動。

C. 本課・課末ページ

- ① **Main Information**：レッスン全体の要点をまとめる。
- ② **Try It Out**：聞き取った内容をもとにペアワークをし、意見をまとめて発表する。
- ③ **Self-review Your Goal**：「聞く・読む・話す・書く」の観点での、その課の学習目標が達成できたかを振り返る。

D. その他の構成要素

Introduction (巻頭) : 1…基本的な辞書の使用法を学ぶ。

2…英語の発音・アクセントの基本を学ぶ。

Grammar for Expression 1～5 : 表現活動を通じて、各課の文法事項を定着させる。

Power Up Section : LL1～10の読み足し英文。

2. 対照表

(例)

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
・ Introduction 2 ・ L4 Part3 Hints for Understanding ・ L2 Part2 本文, Hints for Understanding	<内容> (1)-ア 音声 (ア)～(ウ)	・ 8-9頁 ・ 49頁 ・ 24, 25頁	別表
・ 句読法 ・ 各レッスンの本文, タイトル	(1)-イ 句読法 (ア)～(ウ)	・ 後見返し右頁 ・ 12頁, L1タイトルなど	
・ 各レッスンの本文, 脚注	(1)-ウ 語, 連語及び慣用表現 (ア)～(ウ)	・ 14頁など	
・ 各レッスンの本文, Hints for Understanding ・ Grammar for Expression	(1)-エ 文構造及び文法事項 (ア) (イ) a～h	・ 22, 23頁など ・ 30, 31頁など	
・ 各レッスンのComprehension ・ 各レッスンのMain Information	(2)-ア	・ 13頁など ・ 18頁など	
・ 各レッスンのWarm Up 2, ・ 各レッスンのGive Your Opinion	(2)-イ	・ 11頁など ・ 13頁など	
・ 各レッスン Try It Out	(2)-ウ	・ 19頁など	
・ 各レッスンのWarm Up 1 ・ 各パートの画像に関するQ	(3)-①-イ 聞くこと (ア)	・ 11頁など ・ 12頁など	
・ 各レッスンのTry It Out	(3)-①-イ 聞くこと (イ)	・ 19頁など	
・ 各レッスンの最終パート	(3)-①-ウ 読むこと (ア)	・ 16-17頁など	
・ L1-6のPart1-2, L7-10のPart1-3 ・ 各レッスンのMain Information	(3)-①-ウ 読むこと (イ)	・ 12-15頁など ・ 18頁など	
・ 各レッスンのWarm Up 2	(3)-①-エ 話すこと [やり取り] (ア)	・ 11頁など	
・ 各レッスンのGive Your Opinion	(3)-①-エ 話すこと [やり取り] (イ)	・ 15頁, 83頁など	
・ 各レッスンのTry It Out	(3)-①-オ 話すこと [発表] (ア)	・ 19頁など	
・ 各レッスンのTry It Out	(3)-①-オ 話すこと [発表] (イ)	・ 19頁など	
・ Give Your Opinion ・ 各レッスンのTry It Out	(3)-①-カ 書くこと (ア)	・ 97頁など ・ 19頁など	
・ 各レッスンのTry It Out	(3)-①-カ 書くこと (イ)	・ 125頁など	
・ Classroom English ・ 各レッスンの最終パート	(3)-②-ア 言語の使用場面の例 (ア)～(ウ)	・ 前見返し ・ 16, 84頁など	
・ 各レッスンのWarm Up 2 ・ 各レッスンのGive Your Opinion	(3)-②-イ 言語の働きの例 (ア)～(オ)	・ 11頁など ・ 15頁など	
・ 各レッスン	<内容の取扱い> (1)	・ 10-19頁など	
・ 各レッスンの本文やHints for Understanding ・ Grammar for Expression	(2)	・ 12, 13頁など ・ 30, 31頁など	

<別表>

単元	題材	言語材料	配当 時数
Introduction 1・2			1
L1 <i>Wagashi</i> : A Sweet Tradition	日 本 文 化 ・ 社会	過去形・現在形・未来を表す表現／現在 完了／現在進行形／命令文	5
L2 Smartphones and Smart Users	生活・社会	不定詞／文型①〈SVC, SV0〉／動名詞	5
Grammar for Expression 1			2
L3 Two Kinds of Leadership	心 理 ・ 社会	受動態／関係代名詞 who・which・that ／文型②〈SV0i02, SV0C〉	5
L4 Older Sports and Newer Sports	ス ポ ー ツ ・ 歴史	最上級／比較級／原級	5
Grammar for Expression 2			2
L5 AI Meets the Arts	科 学 技 術 ・ 芸術	名詞を修飾する分詞／ 形式主語 It is ～ that / 形式主語 It is ～ (for A) to do	6
L6 Dynamic Pricing: A New Pricing System	経 済 ・ 社会	過去完了／関係副詞 when／ 関係副詞 where	6
Grammar for Expression 3			2
L7 The Maldives: A Dream Destination?	環 境 ・ 経 済	SV0C (V = 知覚動詞, C = 原形不定詞) / SV0C (V = 使役動詞, C = 原形不定詞) / SV0 + to-不定詞 / SV0C (V = 知覚動詞, C = 現在分詞)	7
L8 Kazu Hiro: In Pursuit of a Dream	人 物 ・ 文 化	関係副詞 how／関係代名詞 what／ 関係副詞 why／強調構文	7
Grammar for Expression 4			2
L9 From Recycle to Upcycle	環 境 ・ 生 活	つなぎ表現／分詞構文①「～するとき」 ／間接疑問／現在完了進行形	7
L10 Diversity at Japanese Companies	平 等 ・ 労 働	仮定法過去／分詞構文②「～して、そし て…」／過去の習慣 would / 助動詞 + be + 過去分詞	7
Grammar for Expression 5		L9, L10 の言語材料 + 過去完了進行形	2
Power Up Section (LESSON 1 ~ 10)			10
			計 81